

令和3年度企画展

# 絵 EZU

～むかしの赤穂めぐり～

大正二重子測量御用  
一 大塚丸山海岸  
一 赤穂市立有年考古館  
一 赤穂市立有年考古館

測量御用差出絵図 (大塚丸山海辺)

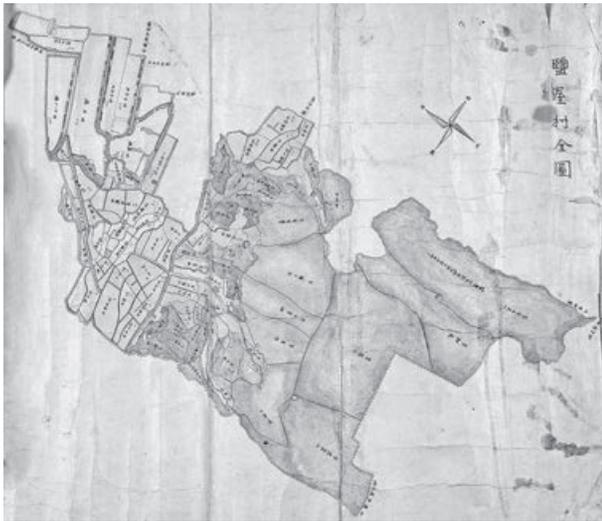
会期 2021 **7.14** (水) ~ **10.18** (月)

赤穂市立有年考古館 火曜日休館 入館料無料

午前10時～午後4時(入館は午後3時30分まで)

令和3年9月1日に市制施行70周年を迎える赤穂市は、旧町村の合併を経て、昭和38（1963）年から現在の市域となりました。

今回の展覧会では、赤穂市が所蔵する絵図・古地図のうち、これまで公開されていなかったものを中心に展示し、江戸時代から現代にいたる赤穂市の歴史やその変遷を追います。



塩屋村全図（赤穂市役所文書）

## 令和3年度企画展



## ～むかしの赤穂めぐり～

絵図とは、主に江戸時代に作成された「地図」です。日本全国を支配していた江戸幕府が地域のようすを知るために作成を命じたほか、村同士の争いをおさめるためにつくられるなど、作成の背景には様々な理由がありました。

赤穂市が所蔵する絵図・古地図には、旧町村の範囲を示すものが残されており、郷土の歴史を振り返ることができます。現在の赤穂と過去の様子を比較するために重要な資料になります。



測量御用差出絵図（赤穂市史編さん室蔵）

今回初めて公開する「測量御用差出絵図」は、伊能忠敬の全国測量に伴う絵図です。忠敬の測量時には各村から事前に参考絵図が提出されましたが、この絵図はその時提出されたものの控と考えられるものです。

絵図には忠敬が赤穂市周辺を測量したとされる文化2（1805）年の記載があるほか、海岸線の距離が詳細に記載されています。赤穂市にある数少ない忠敬関連の絵図で、大変貴重な絵図といえます。



うね

# 赤穂市立有年考古館

〒678-1181 兵庫県赤穂市有年榎原1164番地1

TEL・FAX 0791-49-3488

**入館無料**

- 休館日■ 火曜日 ※火曜日が祝日と重なる場合は次の平日  
年末年始（12月28日～1月4日）
- 開館時間■ 午前10時～午後4時（入館は午後3時30分まで）
- Webサイト■ 「赤穂市立有年考古館」で検索！
- Mail■ [kyosyogai@city.ako.lg.jp](mailto:kyosyogai@city.ako.lg.jp)